



日耳鼻医会

FAXニュース

平成26年1月7日発行 第209号

謹んで新年のお喜びを 申し上げます

旧年中のご厚誼に心よりお礼申し上げます
本年も昨年同様のご支援ご協力を
宜しくお願い申し上げます

平成26年 元旦

(特) 日本耳鼻咽喉科医会

理事長 伊東祐久 他役員一同

年頭のご挨拶

日耳鼻医会理事長 伊東祐久

謹んで新年のお慶びを申し上げます。本年もよろしくお
願い申し上げます。また旧年中に頂きました当会へのご
厚誼に対しまして心より感謝申し上げます。

さてご存じの通り、4月には診療報酬が改定されます。
昨年未本体でプラス0.1%、しかしながらネット改定率はマ
イナス1.26%となりました。平成24年度の診療報酬改定で
は病院には手厚い改定となりましたが、診療所には不満足
な改定でした。日本医師会も診療所に相応の手当をす
べきと訴えてこられました。果たしてどうなるのか、中医
協の動向から目を離せません。また、消費税も8%にな
り、医療機関の経営も難しい舵取りを迫られています。少
しでも安心して医療に専念できるように、有益な情報をお
伝えたいと思います。

昨年12月に行われた医会長協議会では貴重なご意見
ご提言を頂き、有り難うございました。喫緊の課題は申す
までもなく組織の強化です。退会・休会・未加入医会に
は、何故全国的な組織が必要なのか十分に理解して頂
き、共に活動したいと願っております。そのためにも他科
医会の活動なども参考にして、活動内容の見直しと改善
はもとより、活動の幅も広げ、皆様に評価して頂けるよう
努力いたします。幸いに2月6日には日本医師会で第11回
日本臨床分科医会代表者会議が開催されます。日本医
師会および各科医会と情報交換を行い、今後の活動に役
立てたいと思います。

会員の研鑽と親睦を目的にした臨床家フォーラムも今
年は第39回を迎え、9月14・15日の連休に倉敷市で開催

されます。会員の先生、ご家族、職員の皆様など多くの参
加を頂きますようお願いいたします。

最後に、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上
げ、年頭のご挨拶と致します。

嚙下障害関連DVDのご案内

昨年9月に開催された第38回臨床家フォーラム「東京
FORUM 2013」の「外来・在宅における嚙下障害診察」
の分科会及び嚙下内視鏡検査講習会(部坂先生・西山
先生)のDVDを作成致しました。ご希望の先生には実
費3000円と送料でお譲り致します。ご希望の先生は事
務局まで(TEL 03-5524-5230)ご連絡ください。

改定率決着、通常分で本体0.1%増 ネットは実質マイナス1.26%

2014年度診療報酬改定の改定率は20日、消費税率引き
上げに伴う補填分を除いた通常改定分で、本体プラス0.1
%で決着した。薬価と材料価格はマイナス1.36%で、ネット
改定率はマイナス1.26%となった。一方、補填分の改定
率は全体でプラス1.36%(本体0.63%、薬価・材料0.73
%)。通常分と補填分を合わせて全体改定率を計算した
場合は、ネットプラス0.1%となる。

このほか病床の機能分化などに活用する基金を造成し
公費900億円を注ぐことも決まった。改定率とは別建てで、
7対1病床からの移行に使える公費200億円(国費約140
億円)も確保した。改定率で0.15%に当たる。

厚生労働省によると14年度の見込み医療費は41.3兆
円。補填分込みの本体プラス0.73%(通常分0.1% + 補填
分0.63%)は医療費ベースで約3000億円の財源となる。
「医科・歯科・調剤」の配分比率は、補填分を加味しなけ
れば前回同様「1:1.1:0.3」。補填分込みでおよそ「1:1.2:
0.3」となった。(Medifax digest 12/25)

舌下免疫療法、FDA承認へ

米国アレルギー喘息免疫学会(AAAAI)は12月13日、
食品医薬品局(FDA)が米国最初の舌下免疫療法承認へ
の動きを受け、アレルギー免疫療法の適切な使用と有益
性に意識を向けるべきとの見解を示した。

「アレルギー/免疫学の教育を受けた医師の指導に従
い適切に使用すれば、舌下免疫療法は、安全かつ有効な
新しい治療選択肢である」と、AAAAI副会長Thomas B. C
asale氏は述べた。また、AAAAI会長Linda Cox氏は、
「アレルギー免疫療法は長期有効性があるほか、アレルギー
性鼻炎に唯一利用できる治療法で、アレルギー性鼻
炎から喘息に進行するのを防ぐ。舌下免疫療法のFDA承
認は、患者の治療選択に大きな意味を持つ」としている。

(m3.com 臨床ニュース12/26)

今春の花粉は少なめ 例年の半分以下の地域も

環境省は12月20日、2014年春のスギとヒノキの花粉飛
散量は、2013年春と比べて全国的に少なくなるとの予測
を発表した。過去10年間を平均した例年の値と比べても、
北海道と四国、九州の一部を除いて少なく、半分以下に
なる地域もあるとしている。

福島、茨城、新潟、富山、石川、愛知、山口、鳥取の各
県の花粉飛散量は、例年の20~30%台と見積もった。今
年春と比べると、東北南部、関東北部、北陸、東海、近畿
南部、中国地方では3割以下の地域が多い。一方で、北
海道と青森、宮崎両県の花の花粉飛散量は、今年春を上回る
見込み。スギ花粉が飛び始める日は、全国的に例年並み
か例年よりやや遅くなると予測。九州や四国などで2月上
旬から飛散が始まり、次第に北上する。2013年春と比べ、
西日本では5日前後遅くなる可能性が高いという。

(Medifax digest12/25)

「うがい薬のみ処方」は保険外に異論続出

厚生労働省が25日の中医協総会(会長=森田朗・学習
院大教授)に提案した「うがい薬のみの処方を保険の対
象から外す」ことについて、診療側、支払い側の双方から
異論が相次いだ。厚生、財務両大臣の予算折衝ですでに
合意している案件だが、森田会長は「さらに検討する」と
引き取った。(Medifax digest12/27)

明日をもっとすこやかに

meiji

経口用セフェム系抗生物質製剤
処方せん医薬品®
日本製薬株式会社 セフトレオン ビオキシル錠/錠粒

メイアクトMS®錠100mg
メイアクトMS®小児用細粒10%

MEIACT MS® TABLETS 100 / FINE GRANULES 10%
特許: CDTR-特 注: 注意-医師等の処方せんにより使用すること

※効能・効果、用法・用量、用法・用量に
関連する使用上の注意、禁忌、原則
禁忌を含む使用上の注意等、詳細は
製品添付文書をご参照ください。

製造販売元
[資料請求先] 東京都中央区京橋 2-4-16
<http://www.meiji-seika-pharma.co.jp/>

Meiji Seika ファルマ株式会社

作成: 2012.4

発行 (特)日本耳鼻咽喉科医会
〒104-0031東京都中央区京橋2-11-8全医協連会館5F
TEL(03)5524-5230 FAX(03)5524-5228
HP: <http://www.jenti.or.jp> E-mail jimu@jenti.or.jp
当会への要望・意見・相談をお寄せ下さい